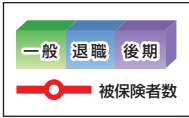
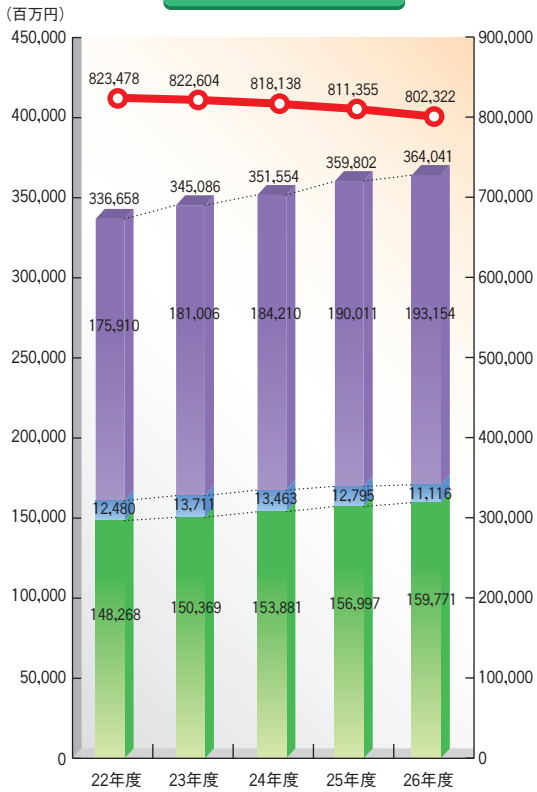


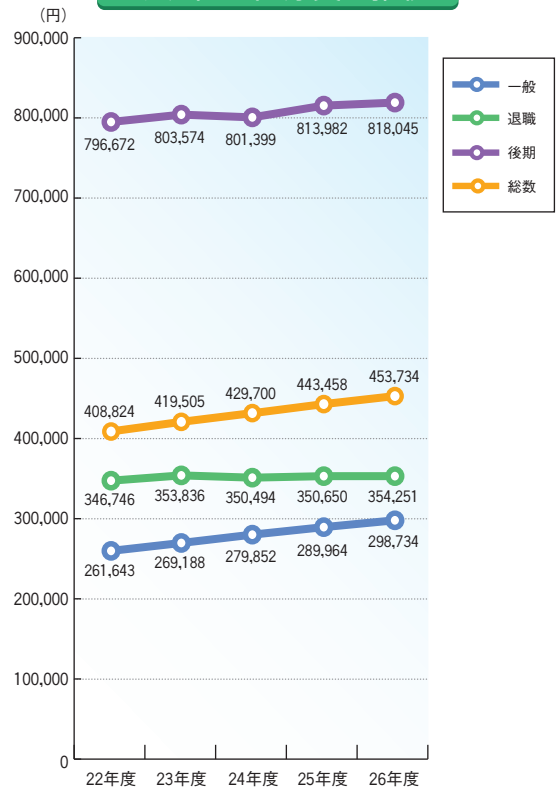
# 栃木県



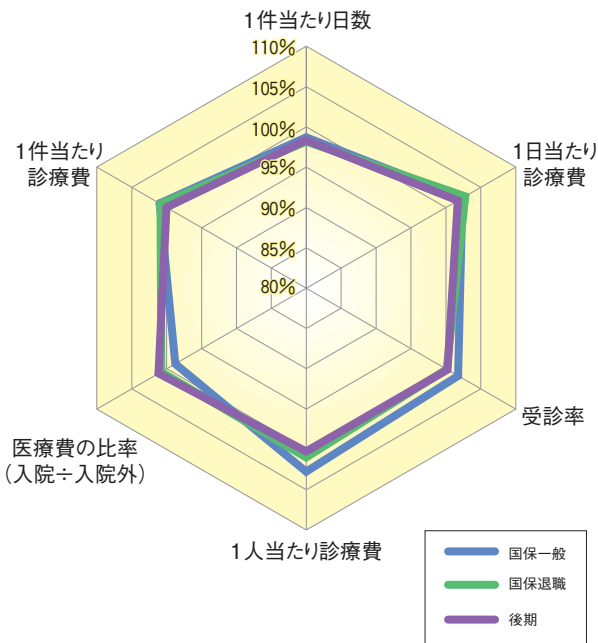
## 医療費の推移



## 1人当たり医療費の推移

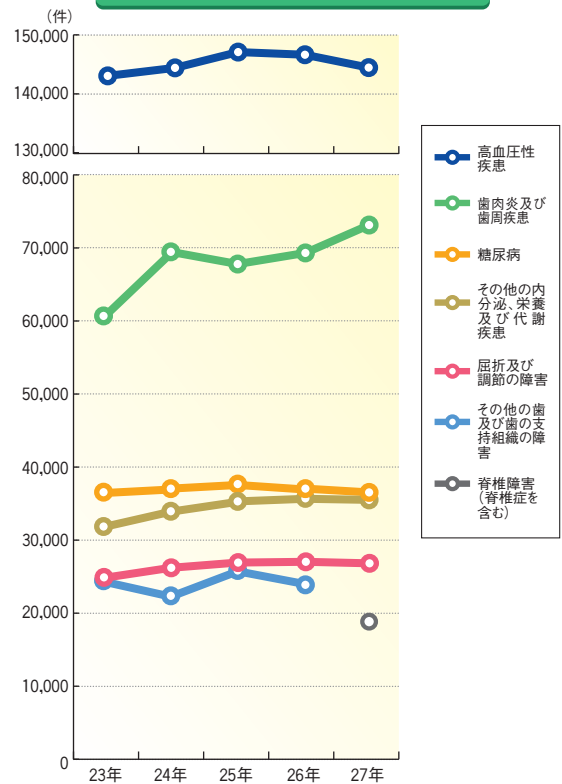


## 平成26年度 3要素と医療費諸費(前年度比)

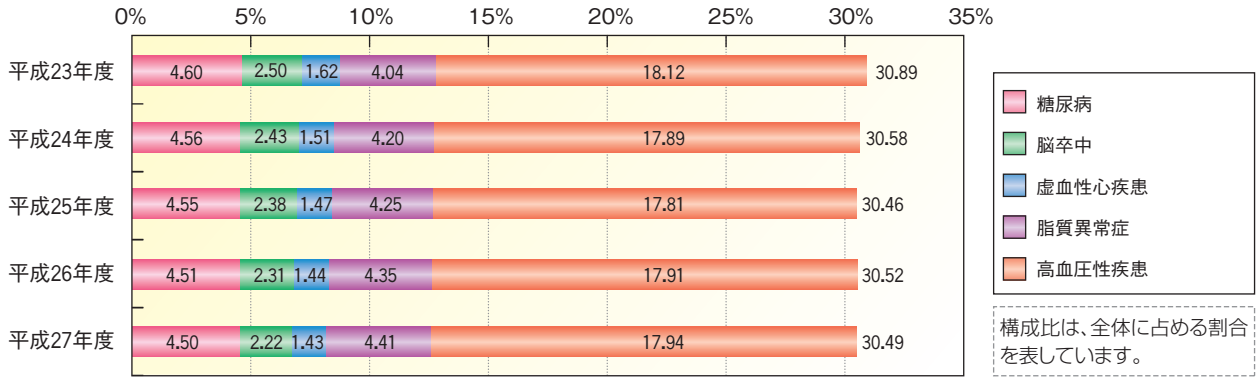


このグラフは、諸率を前年対比して得た値をレーダーチャートにしたものです。

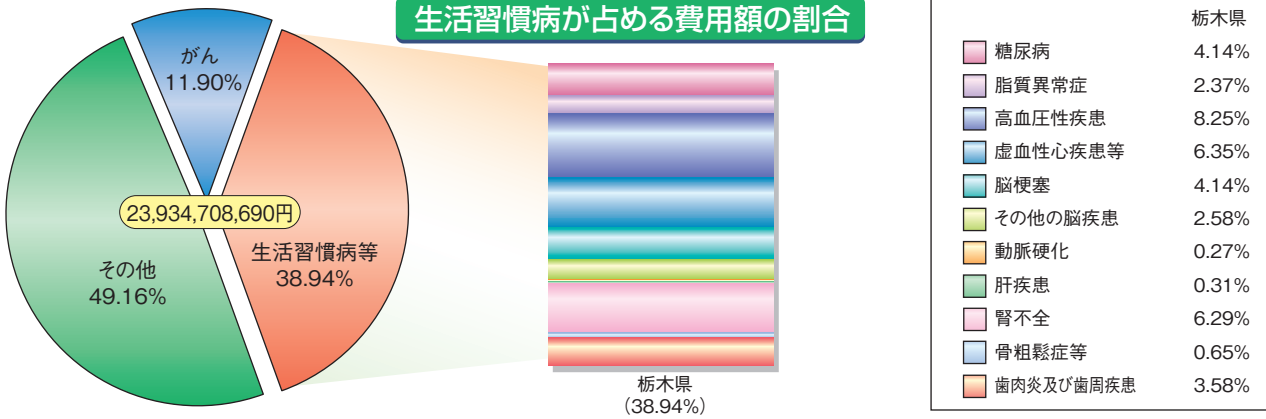
## 多受診疾病上位6位の推移



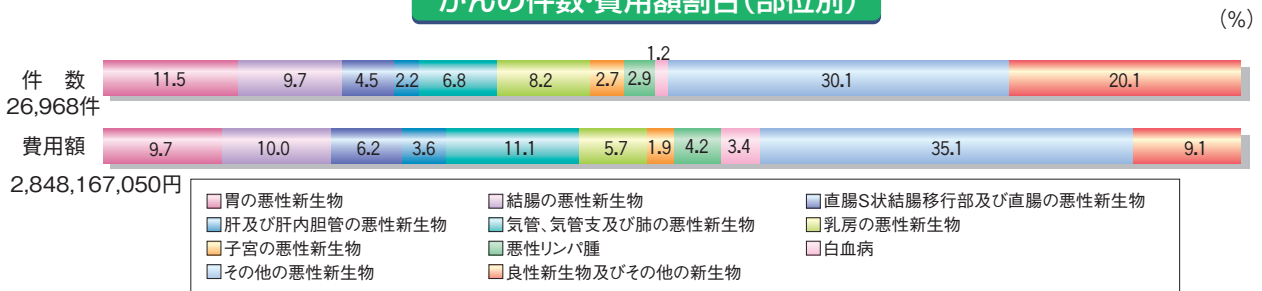
### 生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



### 生活習慣病が占める費用額の割合



### がんの件数・費用額割合(部位別)



### 栃木県の状況

#### ★医療費の状況及び被保険者数

平成26年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般159,770,656千円(101.8%)、退職11,116,385千円(86.9%)、後期193,153,505千円(101.7%)で、全体では364,040,545千円(101.2%)と増加している。( )は前年度との比較。

平成26年度平均被保険者数は802,322人(98.9%)で、内訳は一般534,826人(98.8%)、退職31,380人(86.0%)、後期236,116人(101.1%)である。

また、平成26年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は453,734円(10,276円増)、一般は298,734円(8,770円増)、退職は354,251円(3,601円増)、後期は818,045円(4,063円増)である。( )は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の前年度比のレーダーチャートを見ると、一般、退職、後期共に1件当たりの日数は減少しているが、1日当たりの診療費及び1人当たりの診療費、受診率、1件当たりの診療費は増加している。

#### ★疾病の状況

平成27年5月診療分の件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位屈折及び調節の障害、6位脊椎障害(脊椎症を含む)で、過去5年上位5疾病に変動はないが、2位の歯肉炎及び歯周疾患の件数は平成23年と比べて1.20倍に増加している。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、脂質異常症以外は前年より減少していて、糖尿病については過去5年で最も低い構成値となっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成27年5月診療分の総費用額が23,934,708,690円で、がんが11.90%、生活習慣病関連が38.94%を占めている。生活習慣病関連で占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患8.25%、虚血性心疾患等6.35%、腎不全6.29%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では胃の悪性新生物、費用額では、気管・気管支及び肺悪性新生物が高い割合となっている。

# 多受診疾病 上位6 の年次推移

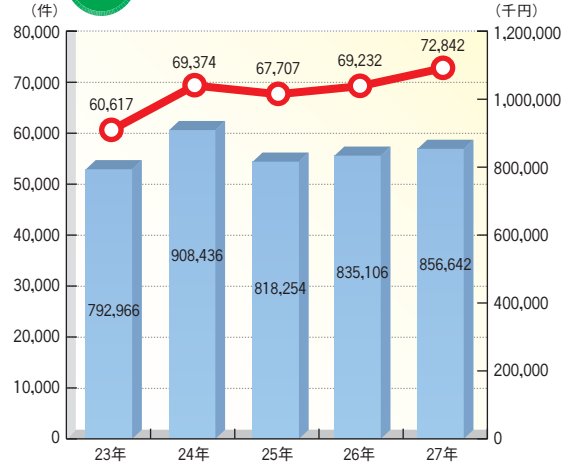
1位

高血圧性疾患



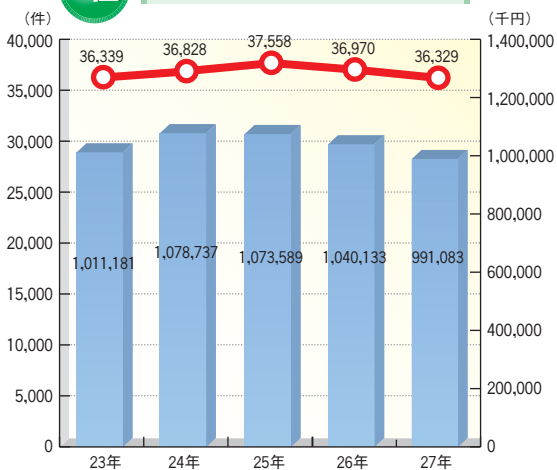
2位

歯肉炎及び歯周疾患



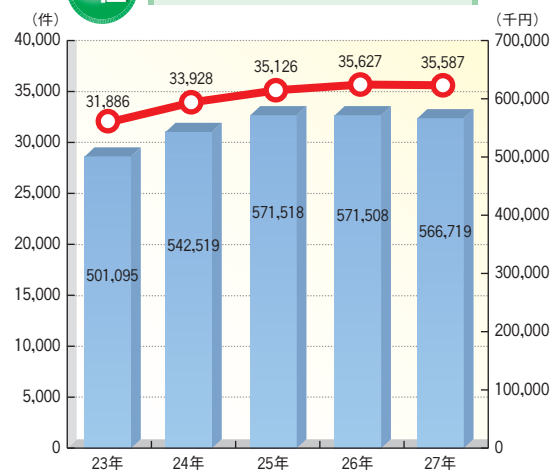
3位

糖尿病



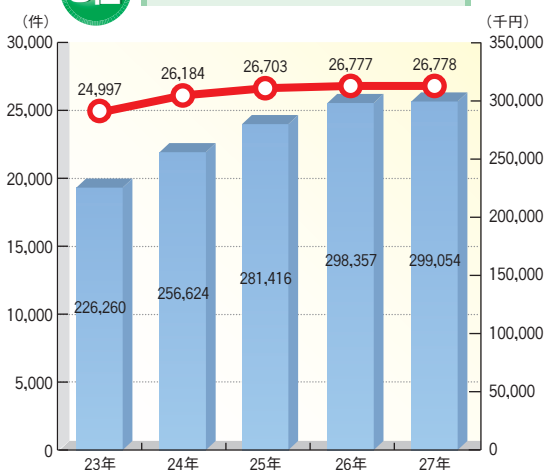
4位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



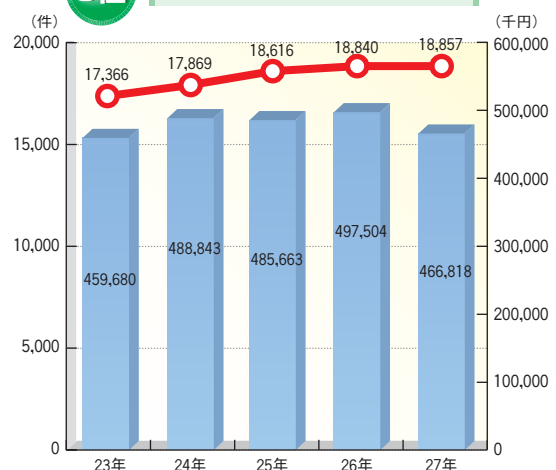
5位

屈折及び調節の障害



6位

脊椎障害(脊椎症を含む)



1人当たり  
診療費(円)

受診率と1人当たり診療費の相関図

